

課題番号	個07-001
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 16 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 新井 勉



所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <u>一般研究(個人)</u> / 一般研究(共同) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	明治前期における裁判と政府の干渉																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新井 勉</td> <td>明治前期における裁判干渉 (日本法学)</td> <td>74 巻 1 号</td> <td>H20 年 5 月</td> <td>日本大学法学会</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	新井 勉	明治前期における裁判干渉 (日本法学)	74 巻 1 号	H20 年 5 月	日本大学法学会																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
新井 勉	明治前期における裁判干渉 (日本法学)	74 巻 1 号	H20 年 5 月	日本大学法学会																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
<p>明治前期における政府の裁判干渉との絡みで、裁判官の身分保障を研究することとなり、ひいては明治時代全般の裁判官の身分保障や、広い意味の裁判所・裁判官の研究として、行政裁判所・行政裁判官の研究まで手を広げた結果、『日本法学』74巻2号(平成20年7月発行)誌上、新井勉「明治後期における行政裁判所の内紛—行政裁判官の身分保障を中心として—」を纏めることができた。これも、平成19年度学術研究助成金の給付をうけ、裁判干渉の研究に手をつけたお蔭です。</p>			
(その他)			

課題番号	個07-002
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 6 月 17 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 新谷 真人
 所属・資格 法学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究/一般研究(個人)/一般研究(共同)/総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	企業再編に伴う労働法上の諸問題																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新谷 真人</td> <td>日本労働法学会</td> <td>倒産法制における労働者代表関与の意義と課題</td> <td>平成 20 年 10 月</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	新谷 真人	日本労働法学会	倒産法制における労働者代表関与の意義と課題	平成 20 年 10 月																											
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
新谷 真人	日本労働法学会	倒産法制における労働者代表関与の意義と課題	平成 20 年 10 月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新谷 真人</td> <td>日本労働法学会誌「倒産法制における労働者代表関与の意義と課題」</td> <td>113 号</td> <td>H21.5</td> <td>日本労働法学会</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	新谷 真人	日本労働法学会誌「倒産法制における労働者代表関与の意義と課題」	113 号	H21.5	日本労働法学会																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
新谷 真人	日本労働法学会誌「倒産法制における労働者代表関与の意義と課題」	113 号	H21.5	日本労働法学会																																			

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号	個 07-003
------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月17日

日本大学 総長 殿

氏 名 神 尾 真 知 子 

所属・資格 法学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input type="radio"/> 奨励研究 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人) <input type="radio"/> 一般研究(共同) <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 フランスにおける育児の法的保障と法解釈－社会保障法及び労働法からの法的分析	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	神尾真知子	第4回仕事と家庭の両立支援に関する研究会 (厚生労働省)
		発表テーマ
		フランスにおける両立支援について
		発表年月
		2007年12月25日
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	神尾真知子	「フランスの男女職業平等の現状」
		巻・号
		25号
		年月
		2008年3月
		出版社・発行所
		日仏女性研究学会
	神尾真知子	「フランスの育児親休暇の権利性」(慶應義塾大学法学部編『慶應の法律学公法Ⅱ』)
		所収)

※ホームページ等での公開の(◎・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号	個 07-004
------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 31 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 倉 島 隆
 所属・資格 法 学 部 ・ 教 授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人) / <input type="radio"/> 一般研究(共同) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	A・シドニーの共和主義政体理論に関する一研究 ―その『宮廷の格言』を中心に―																																											
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）																																											
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	なし																																			
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
なし																																												
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>倉島 隆</td> <td>『A・シドニーの政体思想』</td> <td></td> <td>2008年6月</td> <td>時潮社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	倉島 隆	『A・シドニーの政体思想』		2008年6月	時潮社																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
倉島 隆	『A・シドニーの政体思想』		2008年6月	時潮社																																								

※ホームページ等での公開の 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
なし			
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
なし			
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得) なし			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


課題番号	個07-006
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 18 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 山岡 永知 
 所属・資格 法学部 名誉教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究/ <u>一般研究(個人)</u> /一般研究(共同)/総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	「アメリカ合衆国連邦制度下における権限の配分に関する研究」																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山岡永知</td> <td>日本法学</td> <td>13巻2号</td> <td>1974年</td> <td>日本大学法学会</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>「アメリカ合衆国連邦制度下における権限の配分に関する研究」</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	山岡永知	日本法学	13巻2号	1974年	日本大学法学会		「アメリカ合衆国連邦制度下における権限の配分に関する研究」																							
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
山岡永知	日本法学	13巻2号	1974年	日本大学法学会																																			
	「アメリカ合衆国連邦制度下における権限の配分に関する研究」																																						

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

課題番号	個07-007
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 2 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 工 藤 聡 一



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人) / <input type="radio"/> 一般研究(共同) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	航空機事故における犠牲者家族対応に伴う関係主体の義務と責任																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工藤 聡一</td> <td>法学紀要／アメリカ航空災害家族救済立法の生成と展開</td> <td>50 巻</td> <td>平成21年 2月</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	工藤 聡一	法学紀要／アメリカ航空災害家族救済立法の生成と展開	50 巻	平成21年 2月	日本大学法学部																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
工藤 聡一	法学紀要／アメリカ航空災害家族救済立法の生成と展開	50 巻	平成21年 2月	日本大学法学部																																								

※ホームページ等での公開の (可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号	個07-10
------	--------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 18 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 福島康仁



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究 / <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	分権社会におけるガバナメンタルシステムと都市自治体の機能的再構築に関する研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福島康仁</td> <td>日本法学/地方自治体におけるオンブズマンの戦略的活用に関する一考察</td> <td>74・2</td> <td>H20.7</td> <td>日本法学会</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	福島康仁	日本法学/地方自治体におけるオンブズマンの戦略的活用に関する一考察	74・2	H20.7	日本法学会																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
福島康仁	日本法学/地方自治体におけるオンブズマンの戦略的活用に関する一考察	74・2	H20.7	日本法学会																																								

※ホームページ等での公開の 可 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量

7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)


課題番号	個07-011
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 6月 1日

日本大学 総長 殿

氏名 別府三奈子 
 所属・資格 法学部 准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究 / <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	ビジュアル・ジャーナリズムと歴史的記憶のねじれに関する研究（事例：マレーシア）			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
別府三奈子	メディア史研究会	ジャーナリズムと写真表現—「“国策”報道写真」論 独米日の接点と断層	2008年9月6日	
別府三奈子	日本マス・コミュニケーション学会	「戦争の記憶」の映像化とアーカイブ	2009年6月7日（予定）	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
別府三奈子	『朝日総研レポート』／「日本の表現の自由は大丈夫か—映像ジャーナリズム・プロフェッション論再考」	217号	2008年6月	朝日新聞社
別府三奈子	『メディア史研究』／「ジャーナリズムと映像表現—日米比較試論としての“国策”報道写真」論	25号	2009年5月号	ゆまに書房

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号	個07-012
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 14 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 益井公司



所属・資格 法学部准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究/一般研究(個人)/一般研究(共同)/総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	ヨーロッパにおける損害賠償法の動向																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>益井公司</td> <td>桜文論叢/逸利益の算定における中間利息の控除をめぐる問題について</td> <td>73巻</td> <td>平成21年 2月15日</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr> <td>ペーター・フーバー (益井公司訳)</td> <td>日本法学/新ドイツ売買法における履行と損害賠償に関する近時の諸問題</td> <td>74巻 1号</td> <td>平成20年 5月25日</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	益井公司	桜文論叢/逸利益の算定における中間利息の控除をめぐる問題について	73巻	平成21年 2月15日	日本大学法学部	ペーター・フーバー (益井公司訳)	日本法学/新ドイツ売買法における履行と損害賠償に関する近時の諸問題	74巻 1号	平成20年 5月25日	日本大学法学部																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
益井公司	桜文論叢/逸利益の算定における中間利息の控除をめぐる問題について	73巻	平成21年 2月15日	日本大学法学部																																								
ペーター・フーバー (益井公司訳)	日本法学/新ドイツ売買法における履行と損害賠償に関する近時の諸問題	74巻 1号	平成20年 5月25日	日本大学法学部																																								

※ホームページ等での公開の ()・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


課題番号	個 07-013
------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 20 年 4 月 17 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 水本 孝二 
 所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	一般研究(個人)			注：該当する種目を○で囲んでください。	
2 研究課題	「部分構文」と「全体+部分構文」の意味の相違について				
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）				
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	水本孝二	日本英語表現学会	「部分構文」と「全体+部分構文」の意味の相違について	平成19年6月	
	以上				
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	水本孝二	桜文論叢／「部分構文」と「全体+部分構文」の意味の相違について	第72巻	平成20年12月	日本大学法学部
	以上				

※ホームページ等での公開の（可） いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
なし			
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
なし			
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得) なし			
(外部資金の獲得) なし			
(他の研究への発展) なし			
(その他) なし			

* 課題番号	個 07-014
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 31 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 菅野 剛



所属・資格 文理学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注: 該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	社会構造論への社会過程論的視座の導入に関する実証的研究			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
Tsuyoshi SUGANO	The Social Capital Foundation 2008 Conference	Measurements of Social Capital in Social Stratification Surveys in Japan	2008.9.20	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (○可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
平成 20-21 年度科学研究費補助金 (若手研究 (B)) 「社会的ネットワーク指標の妥当性・信頼性についての実証的研究」			
(他の研究への発展)			
平成 20-21 年度科学研究費補助金 (若手研究 (B)) 「社会的ネットワーク指標の妥当性・信頼性についての実証的研究」			
(その他)			

* 課題番号	個 07-015
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月27日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 中森 広道



所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	「緊急地震速報」の導入と人々の意識に関する調査研究																																									
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																									
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中森広道</td> <td>日本災害情報学会第9回研究発表大会</td> <td>「緊急地震速報」に関する意識と評価—アンケート調査からの考察—</td> <td>平成19年11月</td> </tr> <tr> <td>中森広道</td> <td>第7回国土セイフティネットシンポジウム</td> <td>「緊急地震速報」に関する人々の意識と利活用のための課題</td> <td>平成20年1月</td> </tr> <tr> <td>中森広道</td> <td>平成20年度日本大学社会科学大会</td> <td>「緊急地震速報」に関する調査から考える災害情報とその適正化</td> <td>平成20年7月</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	中森広道	日本災害情報学会第9回研究発表大会	「緊急地震速報」に関する意識と評価—アンケート調査からの考察—	平成19年11月	中森広道	第7回国土セイフティネットシンポジウム	「緊急地震速報」に関する人々の意識と利活用のための課題	平成20年1月	中森広道	平成20年度日本大学社会科学大会	「緊急地震速報」に関する調査から考える災害情報とその適正化	平成20年7月																								
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																							
中森広道	日本災害情報学会第9回研究発表大会	「緊急地震速報」に関する意識と評価—アンケート調査からの考察—	平成19年11月																																							
中森広道	第7回国土セイフティネットシンポジウム	「緊急地震速報」に関する人々の意識と利活用のための課題	平成20年1月																																							
中森広道	平成20年度日本大学社会科学大会	「緊急地震速報」に関する調査から考える災害情報とその適正化	平成20年7月																																							
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中森広道</td> <td>災害情報の効果的な利用/『新編 学校の危機管理読本』</td> <td></td> <td>平成20年2月</td> <td>教育開発研究所</td> </tr> <tr> <td>中森広道</td> <td>「緊急地震速報」と集客施設の危機管理/『災害危機管理論入門』</td> <td></td> <td>平成20年4月</td> <td>弘文堂</td> </tr> <tr> <td>中森広道</td> <td>「緊急地震速報」に関する対応と意識/『地震ジャーナル』</td> <td>第46号</td> <td>平成20年12月</td> <td>地震予知総合研究振興会</td> </tr> <tr> <td>中森広道</td> <td>地震情報の展開と受け手/『災害情報論入門』</td> <td></td> <td>平成20年12月</td> <td>弘文堂</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	中森広道	災害情報の効果的な利用/『新編 学校の危機管理読本』		平成20年2月	教育開発研究所	中森広道	「緊急地震速報」と集客施設の危機管理/『災害危機管理論入門』		平成20年4月	弘文堂	中森広道	「緊急地震速報」に関する対応と意識/『地震ジャーナル』	第46号	平成20年12月	地震予知総合研究振興会	中森広道	地震情報の展開と受け手/『災害情報論入門』		平成20年12月	弘文堂															
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																						
中森広道	災害情報の効果的な利用/『新編 学校の危機管理読本』		平成20年2月	教育開発研究所																																						
中森広道	「緊急地震速報」と集客施設の危機管理/『災害危機管理論入門』		平成20年4月	弘文堂																																						
中森広道	「緊急地震速報」に関する対応と意識/『地震ジャーナル』	第46号	平成20年12月	地震予知総合研究振興会																																						
中森広道	地震情報の展開と受け手/『災害情報論入門』		平成20年12月	弘文堂																																						

※ホームページ等での公開の(◎・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表
新聞掲載

発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日

その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)

氏名	提出物 (講演)	内容	数量 (年月)
中森広道	緊急地震速報の現状と課題	第8回 KDDI 総研セミナー	平成19年11月
中森広道	緊急地震速報に対する意識と対応	NHK 放送研修センター ケーブルテレビの災害放送研修	平成19年11月
中森広道	緊急地震速報に関する意識調査結果について	総務省信越総合通信局「緊急地震速報セミナー」	平成20年3月

7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)

【別紙様式 9】

* 課題番号	個 07-016
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 6 月 25 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 山田 祐子



所属・資格 文理学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2 研究課題	高齢者虐待防止法の課題～市区町村高齢者虐待防止ネットワークの構築に関する研究			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	*非該当			
	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者（役割分担） 			
4 学会発表等	（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）			
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文	（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）			
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
山田祐子	社会学論叢/高齢者虐待防止法の課題－養介護施設従事者等による高齢者虐待防止について	No.165	2009年6月	日本大学社会学会

※ホームページ等での公開の 可 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

* 課題番号

個 07-017

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月31日

日本大学 総長 殿

氏 名 小笠原 喜康

所属・資格 文理学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1	種目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2	研究課題	美術館における教材キットの開発研究			
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担） 			
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	小笠原喜康	私の教育実践：博物館の教育キット作りと中学生卒論への取組／『学力研究委員会報告書』		2008.9	国民教育文化総合研究所

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
神奈川県「アートを活用した教育活動事業」の審査委員			
(その他)			
小笠原喜康『美術館における教材キットの開発研究』(平成19年度日本大学学術助成研究成果報告書)			

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 5 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 坂本 真士

所属・資格 文理学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	新聞における自殺の報道のされ方に関する実験社会心理学的研究			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
坂本真士	日本精神衛生学会	自殺を報じた新聞記事に掲載される内容についての実験心理学的検討	平成 20 年 11 月	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
<p>結果がWHOの自殺報道ガイドラインと異なったため、追加データをとった。その結果、同様の結果となったため、自殺報道の認知に関する個人差を検討する研究へと発展している。</p>			
(その他)			
<p>本研究の成果が内閣府自殺対策推進室の目に留まり、平成 20 年度に内閣府が実施している「硫化水素自殺」報道のされ方に関する研究に協力することとなった。</p> <p>繰り返しになるが、本研究の結果はWHOの自殺報道ガイドラインとは異なったため、結果の公表には慎重になっている。なぜそのような結果になったか、さらなる研究を行う予定である。</p>			

* 課題番号	個 07-019
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成 19 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 30 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 遠藤 邦彦 

所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 黄砂の真の供給源と、黄砂物質の多様性との関わりの解明		
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）		
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）		
	発表者名	学会名	発表テーマ
	Endo, K. et al.	JAQUA International Conference on	Change in desert environment of the inland China during the late
	遠藤邦彦他	日本第四紀学会	中国黒河下流域における漢代以降の湖沼変遷と人間活動
	遠藤邦彦	日本地理学会シンポジウム	中央アジアの沙漠化
	Kunihiko Endo	International Workshop on "Reconceptualizing	Reconstruction of lake level change and paleoenvironment using the Balkhash
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）		
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号
	遠藤邦彦ほか	オアシス地域研究会報/バルハシ湖2007年コアに基づく水位変動の推定-予報-	7-3

※ ホームページ等での公開の 可 / 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者 名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載 年月 日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏 名	提出物	内 容	数 量
遠藤邦彦・山 川修治	ホームページ (2008) 3月3,4日大規模黄砂の到来. 「自然災害と環境問題 http://www.geo.chs.nihon-u.ac.jp/saigai/index.html 」		
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 07-020
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月31日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 森 和紀



所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <u>奨励研究 / 一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。			
2	研究課題 火山体の水循環システムと水質形成機構に関する研究				
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）				
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	Mori, K.	36th Congress of the International Association of Hydrogeologists	Groundwater management in the land subsidence area -A case of the Nobi Plain, central Japan-	2008年10月	
	木村一都・森 和紀	日本陸水学会第37回大会	草津白根山湯釜の理化学的特性 —とくに湖底湧水の影響について—	2008年10月	
	Mori, K.	31st International Geographical Congress	Changes in groundwater balance in the greater metropolitan area -A case study in Tokyo and Nagoya, Japan-	2008年8月	
	Mori, K.	Japan Geoscience Union Meeting 2008	The effect on water resources produced by global environmental changes	2008年5月	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の 可 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
<p>本学術研究助成金の成果を基礎に、下記の著書の刊行が進行中である (2009年4月：初校)。 森 和紀・佐藤芳徳 (2009)：「図説 日本の湖」，朝倉書店。</p>			
(その他)			


* 課題番号	個 07-021
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月31日

日本大学 総長 殿

氏 名 鈴木 理 
 所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	ニューラル・ネットワークに基づく知能の生成とオートマトンを用いた進化モデル																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鈴木 理</td> <td>京都大学数理解析研究所 研究集会(第4回生物数学 の理論とその応用)</td> <td>Algebraic methods for genetics(Cuntz algebra and Cuntz-Krieger algebra)</td> <td>2007年11月1日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	鈴木 理	京都大学数理解析研究所 研究集会(第4回生物数学 の理論とその応用)	Algebraic methods for genetics(Cuntz algebra and Cuntz-Krieger algebra)	2007年11月1日																								
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
鈴木 理	京都大学数理解析研究所 研究集会(第4回生物数学 の理論とその応用)	Algebraic methods for genetics(Cuntz algebra and Cuntz-Krieger algebra)	2007年11月1日																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A. Micali O. Suzuki (鈴木 理)</td> <td>Algebraic methods for genetics(Cuntz-Krieger algebra) 数理解析研 究所講究録</td> <td>1597</td> <td>2008. 5.</td> <td>京都大学数理解析 研究所</td> </tr> <tr> <td>河合泰男・鈴木 理</td> <td>集団遺伝学における折れ棒モデル数理解析研 究所講究録</td> <td>1597</td> <td>2008. 5.</td> <td>京都大学数理解析 研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	A. Micali O. Suzuki (鈴木 理)	Algebraic methods for genetics(Cuntz-Krieger algebra) 数理解析研 究所講究録	1597	2008. 5.	京都大学数理解析 研究所	河合泰男・鈴木 理	集団遺伝学における折れ棒モデル数理解析研 究所講究録	1597	2008. 5.	京都大学数理解析 研究所																	
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
A. Micali O. Suzuki (鈴木 理)	Algebraic methods for genetics(Cuntz-Krieger algebra) 数理解析研 究所講究録	1597	2008. 5.	京都大学数理解析 研究所																																
河合泰男・鈴木 理	集団遺伝学における折れ棒モデル数理解析研 究所講究録	1597	2008. 5.	京都大学数理解析 研究所																																

※ホームページ等での公開の(可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 19 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 橋本 拓也

印

所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																											
2 研究課題	固体酸化物型燃料電池の小型化および低温作動化のための新材料探索																												
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																												
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋本拓也、大関雄史、小形曜一郎、津田健治</td> <td>電気化学会第75回大会</td> <td>LaGa_{1-x}Mg_xO_{3-δ}の状態図の作成</td> <td>2008年3月</td> </tr> <tr> <td>若松巨士、橋本拓也、久野章仁、松尾基之</td> <td>電気化学会第75回大会</td> <td>La_{1-x}Sr_xGa_{1-y-z}Fe_yMg_zO_{3-δ}の化学状態と酸素不定比性</td> <td>2008年3月</td> </tr> <tr> <td>星野勇輝、三井昭男、桑川悠、本間健司、橋本拓也</td> <td>第46回セラミックス基礎科学討論会</td> <td>高密度La_{1-x-y}Ca_xSr_yCrO₃焼結体の合成</td> <td>2008年1月</td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	橋本拓也、大関雄史、小形曜一郎、津田健治	電気化学会第75回大会	LaGa _{1-x} Mg _x O _{3-δ} の状態図の作成	2008年3月	若松巨士、橋本拓也、久野章仁、松尾基之	電気化学会第75回大会	La _{1-x} Sr _x Ga _{1-y-z} Fe _y Mg _z O _{3-δ} の化学状態と酸素不定比性	2008年3月	星野勇輝、三井昭男、桑川悠、本間健司、橋本拓也	第46回セラミックス基礎科学討論会	高密度La _{1-x-y} Ca _x Sr _y CrO ₃ 焼結体の合成	2008年1月									
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																										
橋本拓也、大関雄史、小形曜一郎、津田健治	電気化学会第75回大会	LaGa _{1-x} Mg _x O _{3-δ} の状態図の作成	2008年3月																										
若松巨士、橋本拓也、久野章仁、松尾基之	電気化学会第75回大会	La _{1-x} Sr _x Ga _{1-y-z} Fe _y Mg _z O _{3-δ} の化学状態と酸素不定比性	2008年3月																										
星野勇輝、三井昭男、桑川悠、本間健司、橋本拓也	第46回セラミックス基礎科学討論会	高密度La _{1-x-y} Ca _x Sr _y CrO ₃ 焼結体の合成	2008年1月																										
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>O. Wakamatsu, A. Kuno, M. Matsuo, T. Hashimoto</td> <td>Electrochemistry/Crystal structure and thermal expansion behavior of La_{0.7}Sr_{0.3}Ga_{0.7}Fe_{0.2}Mg_{0.1}O_{3-δ} at high temperatures</td> <td>77・2</td> <td>2009年2月</td> <td>電気化学会</td> </tr> <tr> <td>T. Ohzeki, Y. Ogata, K. Tsuda, T. Hashimoto</td> <td>Electrochemistry/ Construction of structural phase diagram of LaGa_{1-x}Mg_xO_{3-δ} by using various diffraction measurements and thermal analyses</td> <td>77・2</td> <td>2009年2月</td> <td>電気化学会</td> </tr> <tr> <td>A. Mitsui, K. Homma, Y. Kumekawa, F. Nakamura, N. Ohba, Y. Hoshino, T. Hashimoto</td> <td>Journal of the Electrochemical Society/ Preparation of La_{1-x-y}Ca_xSr_yCrO₃ with high density; structural phase transition and electrical conduction properties</td> <td>155・5</td> <td>2008年5月</td> <td>Electrochemical Society</td> </tr> <tr> <td>O. Wakamatsu, M. Yamaguchi, T. Fumoto, T. Hashimoto, A. Kuno, M. Matsuo</td> <td>Solid State Ionics/ Investigation of chemical state of Fe and oxide ion deficiency in La_{1-x}Sr_xGa_{1-y-z}Fe_yMg_zO_{3-δ} by Mössbauer spectroscopy</td> <td>179</td> <td>2008年10月</td> <td>Elsevier</td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	O. Wakamatsu, A. Kuno, M. Matsuo, T. Hashimoto	Electrochemistry/Crystal structure and thermal expansion behavior of La _{0.7} Sr _{0.3} Ga _{0.7} Fe _{0.2} Mg _{0.1} O _{3-δ} at high temperatures	77・2	2009年2月	電気化学会	T. Ohzeki, Y. Ogata, K. Tsuda, T. Hashimoto	Electrochemistry/ Construction of structural phase diagram of LaGa _{1-x} Mg _x O _{3-δ} by using various diffraction measurements and thermal analyses	77・2	2009年2月	電気化学会	A. Mitsui, K. Homma, Y. Kumekawa, F. Nakamura, N. Ohba, Y. Hoshino, T. Hashimoto	Journal of the Electrochemical Society/ Preparation of La _{1-x-y} Ca _x Sr _y CrO ₃ with high density; structural phase transition and electrical conduction properties	155・5	2008年5月	Electrochemical Society	O. Wakamatsu, M. Yamaguchi, T. Fumoto, T. Hashimoto, A. Kuno, M. Matsuo	Solid State Ionics/ Investigation of chemical state of Fe and oxide ion deficiency in La _{1-x} Sr _x Ga _{1-y-z} Fe _y Mg _z O _{3-δ} by Mössbauer spectroscopy	179	2008年10月	Elsevier
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																									
O. Wakamatsu, A. Kuno, M. Matsuo, T. Hashimoto	Electrochemistry/Crystal structure and thermal expansion behavior of La _{0.7} Sr _{0.3} Ga _{0.7} Fe _{0.2} Mg _{0.1} O _{3-δ} at high temperatures	77・2	2009年2月	電気化学会																									
T. Ohzeki, Y. Ogata, K. Tsuda, T. Hashimoto	Electrochemistry/ Construction of structural phase diagram of LaGa _{1-x} Mg _x O _{3-δ} by using various diffraction measurements and thermal analyses	77・2	2009年2月	電気化学会																									
A. Mitsui, K. Homma, Y. Kumekawa, F. Nakamura, N. Ohba, Y. Hoshino, T. Hashimoto	Journal of the Electrochemical Society/ Preparation of La _{1-x-y} Ca _x Sr _y CrO ₃ with high density; structural phase transition and electrical conduction properties	155・5	2008年5月	Electrochemical Society																									
O. Wakamatsu, M. Yamaguchi, T. Fumoto, T. Hashimoto, A. Kuno, M. Matsuo	Solid State Ionics/ Investigation of chemical state of Fe and oxide ion deficiency in La _{1-x} Sr _x Ga _{1-y-z} Fe _y Mg _z O _{3-δ} by Mössbauer spectroscopy	179	2008年10月	Elsevier																									

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得) なし			
(外部資金の獲得) 平成 21 年度より開始予定の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「構造制御および電子状態制御に基づく新物質の開発 (代表: 文理学部・小林昭子教授)」の中に、本成果をベースとするさらに高いイオン導電度を持つ酸化物の探索や燃料電池運転環境での材料の強度測定を行い、実用化を目指す試みが入り入れられた。			
(他の研究への発展) La _{1-x} yCa _x Sr _y CrO ₃ の高密度化に成功したことを受けて、本試料の機械的強度測定を実施することを現在計画である。従来材料である La _{1-x} Ca _x CrO ₃ と異なり本試料は室温～燃料電池作動温度内に構造相転移が存在しないため、相転移に伴う強度劣化がないものと期待されるが、これはまだ実証されていない。日本で小型かつ多数の試料の強度を、温度を変えながら測定できる装置は東北大学多元研、水崎教授の研究室にしかないため、共同研究を実施する予定である。			
(その他) なし			

【別紙様式 9】

* 課題番号

個 07-023

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 3月 3日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 若槻 康雄

所属・資格 文理学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。															
2 研究課題	超耐熱性透明高分子フィルム合成をめざしたニッケル錯体触媒系の開発																
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿田智絵</td> <td rowspan="6">第54回 有機金属化学討論会</td> <td rowspan="6">The Reaction of CpNi-methyl Complex with B(C₆F₅)₃: Catalysis and Specificity in Addition Polymerization of Norbornene</td> <td rowspan="6">平成19年 10月27日</td> </tr> <tr> <td>山本健雄</td> </tr> <tr> <td>会田昭二郎</td> </tr> <tr> <td>Tardif Olivier</td> </tr> <tr> <td>丸山洋一郎</td> </tr> <tr> <td>若槻康雄</td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	鹿田智絵	第54回 有機金属化学討論会	The Reaction of CpNi-methyl Complex with B(C ₆ F ₅) ₃ : Catalysis and Specificity in Addition Polymerization of Norbornene	平成19年 10月27日	山本健雄	会田昭二郎	Tardif Olivier	丸山洋一郎	若槻康雄
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月														
鹿田智絵	第54回 有機金属化学討論会	The Reaction of CpNi-methyl Complex with B(C ₆ F ₅) ₃ : Catalysis and Specificity in Addition Polymerization of Norbornene	平成19年 10月27日														
山本健雄																	
会田昭二郎																	
Tardif Olivier																	
丸山洋一郎																	
若槻康雄																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Takeo Yamamoto Chie Shikada Shojiro Kaita Tardif Olivier Yooichiroh Maruyama Yasuo Wakatsuki</td> <td>J. Molecular Catalysis A: Chemical/ Role of B(C₆F₅)₃ in activating the nickel-methyl complex (η^5-C₅H₅)Ni(CH₃)(PPh₃) to initiate the vinyl polymerization of norbornene</td> <td>300</td> <td>2009 1月</td> <td>Elsevier</td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	Takeo Yamamoto Chie Shikada Shojiro Kaita Tardif Olivier Yooichiroh Maruyama Yasuo Wakatsuki	J. Molecular Catalysis A: Chemical/ Role of B(C ₆ F ₅) ₃ in activating the nickel-methyl complex (η^5 -C ₅ H ₅)Ni(CH ₃)(PPh ₃) to initiate the vinyl polymerization of norbornene	300	2009 1月	Elsevier			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所													
Takeo Yamamoto Chie Shikada Shojiro Kaita Tardif Olivier Yooichiroh Maruyama Yasuo Wakatsuki	J. Molecular Catalysis A: Chemical/ Role of B(C ₆ F ₅) ₃ in activating the nickel-methyl complex (η^5 -C ₅ H ₅)Ni(CH ₃)(PPh ₃) to initiate the vinyl polymerization of norbornene	300	2009 1月	Elsevier													

※ホームページ等での公開の 可 / 否 どちらかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得) 共同研究：JSR(株) 300万円			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-024
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 井尻 直彦 _____
 所属・資格 _____ 経済学部・准教授 _____



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	市場潜在力を考慮した日本企業の立地決定要因分析																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井尻直彦</td> <td>『紀要』／「中央アジアへの海外直接投資の立地要因分析」</td> <td>39号</td> <td>2009年3月</td> <td>日本大学経済学部 経済科学研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	井尻直彦	『紀要』／「中央アジアへの海外直接投資の立地要因分析」	39号	2009年3月	日本大学経済学部 経済科学研究所																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
井尻直彦	『紀要』／「中央アジアへの海外直接投資の立地要因分析」	39号	2009年3月	日本大学経済学部 経済科学研究所																																			

※ ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


*課題番号	個 07-025
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 1 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 中邨 良樹 
 所属・資格 _____ 経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input type="radio"/> 奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																													
2 研究課題	ビジネスプラン作成支援システムの構築とその有効性の検証																																																
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																																
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																														
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Yoshiki NAKAMURA</td> <td>Creating an Educational Program and Information Support System for Fostering Entrepreneurship</td> <td>6・1</td> <td>2008年3月</td> <td>The Journal of Information and Systems in Education</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	Yoshiki NAKAMURA	Creating an Educational Program and Information Support System for Fostering Entrepreneurship	6・1	2008年3月	The Journal of Information and Systems in Education																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																													
Yoshiki NAKAMURA	Creating an Educational Program and Information Support System for Fostering Entrepreneurship	6・1	2008年3月	The Journal of Information and Systems in Education																																													

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
<ul style="list-style-type: none"> ・科学研究費補助金, 経営学理論・手法の学習のための教育支援システム, 若手研究(B) ・組織流動化時代の人的資源開発に関する研究—組織間協力と組織間人材移動をふまえた人材開発・育成・活用の問題を中心として—平成 20 年度 日本大学経済学部産業経営研究所研究プロジェクト(産業経営一般研究) ・ネットワーク産業における標準化と互換性 平成 20 年度 日本大学経済学部経済科学研究所 共同研究 A 			
(他の研究への発展)			
(その他)			


*課題番号	個 07-026
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 16 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 坂野 徹 
 所属・資格 _____ 経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	近代日本における人類学的<日本人>起源論についての科学史的研究																																									
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																									
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SAKANO Toru</td> <td>AAAS Pacific Division</td> <td>Mixed-Blood and Adaptability: Japanese Racial Science, 1930s-1970s</td> <td>2008年6月16日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	SAKANO Toru	AAAS Pacific Division	Mixed-Blood and Adaptability: Japanese Racial Science, 1930s-1970s	2008年6月16日																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																							
SAKANO Toru	AAAS Pacific Division	Mixed-Blood and Adaptability: Japanese Racial Science, 1930s-1970s	2008年6月16日																																							
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																						

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

* 課題番号

個 07-027

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 15 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 松 岡 勝 男



所属・資格 経済学部 ・ 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / ○一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	Herz 空間および Herz-type Hardy 空間の双対空間と補間空間																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松岡勝男(小森康雄准教授(東海大 開発工)と共同)</td> <td>実解析学シンポジウム 2008</td> <td>Some strong and weak estimates for singular integral operators on Herz-type spaces</td> <td>2008年11月8日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	松岡勝男(小森康雄准教授(東海大 開発工)と共同)	実解析学シンポジウム 2008	Some strong and weak estimates for singular integral operators on Herz-type spaces	2008年11月8日																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
松岡勝男(小森康雄准教授(東海大 開発工)と共同)	実解析学シンポジウム 2008	Some strong and weak estimates for singular integral operators on Herz-type spaces	2008年11月8日																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								

※ホームページ等での公開の (○可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


*課題番号	個 07-028
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 小笠原 祐子 
 所属・資格 _____ 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / 総合研究		
2 研究課題	労働規範の受容と拒否のメカニズムに関する研究		
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 		
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)			
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月
小笠原 祐子	『研究紀要』/De-Gendering Parenthood and Employment: How Middle-Class Japanese Men Accept and Reject Working Norms	5 9	2008年7月

※ホームページ等での公開の 可 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-029
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月10日

日本大学 総長 殿

氏 名 黒沢 義孝



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	EUの資本市場における規制と政策																																				
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 																																				
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																		
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>黒沢義孝</td> <td>『格付会社の研究』</td> <td> </td> <td>2007年 12月</td> <td>東洋経済新報社</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	黒沢義孝	『格付会社の研究』		2007年 12月	東洋経済新報社																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																	
黒沢義孝	『格付会社の研究』		2007年 12月	東洋経済新報社																																	

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

* 課題番号	個 07-030
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 28 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 池本 修一



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																										
2 研究課題	多様な資本主義研究：体制移行国を中心に																																											
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担） 																																											
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>池本 修一</td> <td>『海外社会保障研究』／「チェコの老齢年金制度の予備的考察」</td> <td>第 165 号</td> <td>2008 年 12 月</td> <td>国立社会保障・人口問題研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	池本 修一	『海外社会保障研究』／「チェコの老齢年金制度の予備的考察」	第 165 号	2008 年 12 月	国立社会保障・人口問題研究所																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
池本 修一	『海外社会保障研究』／「チェコの老齢年金制度の予備的考察」	第 165 号	2008 年 12 月	国立社会保障・人口問題研究所																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-031
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月24日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 森 博英



所属・資格 経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注: 該当する種目を○で囲んでください。			
2	研究課題 小学校における英語教育の実践とその効果				
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します) ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)				
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	森 博英	Effects of Learning English in Early Childhood on English Language Proficiency and Affective Factors in Junior High School	20号	2009年3月	全国英語教育学会

※ホームページ等での公開の (☑・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-032
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 清水 純



所属・資格 _____ 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究 / <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	<small>注：該当する種目を○で囲んでください。</small>																																													
2 研究課題	台湾平埔族の分布と歴史的遷移に関する文化人類学的研究																																														
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)																																														
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">発表者名</th> <th style="width: 25%;">学会名</th> <th style="width: 25%;">発表テーマ</th> <th style="width: 25%;">発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																												
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">著者・執筆者</th> <th style="width: 40%;">著書名・雑誌名／論文名</th> <th style="width: 10%;">巻・号</th> <th style="width: 10%;">年月</th> <th style="width: 20%;">出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清水純</td> <td>『台湾原住民研究』/「ガラス乾板の中の黄望家の人々：鳥居龍蔵台湾映像記録の鑑定」</td> <td>1 2</td> <td>2008年3月</td> <td>風響社</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	清水純	『台湾原住民研究』/「ガラス乾板の中の黄望家の人々：鳥居龍蔵台湾映像記録の鑑定」	1 2	2008年3月	風響社																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																											
清水純	『台湾原住民研究』/「ガラス乾板の中の黄望家の人々：鳥居龍蔵台湾映像記録の鑑定」	1 2	2008年3月	風響社																																											

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-033
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 加藤 一誠

所属・資格 経済学部・教授

加藤

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 <input type="radio"/> 一般研究(個人研究) <input checked="" type="radio"/> 一般研究(共同研究) / 総合研究 <input type="radio"/>	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2 研究課題	都市基盤インフラの整備手法と財源調達			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者（役割分担） 			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
加藤 一誠	『道路整備の資金調達と道路機能』／「アメリカにおける有料道路政策と債券による資金調達」	日交研シリーズ A-458	2008年 12月	日本交通政策研究会

※ホームページ等での公開の 可 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-034
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 小巻 泰之
 所属・資格 経済学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	ニュースとノイズ：金融市場への波及と経済主体の期待形成に関する国際比較																																									
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者（役割分担） 																																									
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小巻 泰之</td> <td>The 28th International Symposium on Forecasting</td> <td>The Reliability of Forecast Anonymous and Non-anonymous forecast</td> <td>2008年6月</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	小巻 泰之	The 28th International Symposium on Forecasting	The Reliability of Forecast Anonymous and Non-anonymous forecast	2008年6月																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																							
小巻 泰之	The 28th International Symposium on Forecasting	The Reliability of Forecast Anonymous and Non-anonymous forecast	2008年6月																																							
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																						

※ホームページ等での公開の(可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
<p>(知的財産権の取得)</p>			
<p>(外部資金の獲得)</p>			
<p>(他の研究への発展)</p> <p>単に情報の正確性だけが期待形成に影響を与えるのではなく、経済主体の利益を最大化させるのが社会的な名声や評判である場合、自らの期待形成を歪める可能性があることを考慮した分析に発展させる方向で進めている。</p>			
<p>(その他)</p> <p>期待形成における情報量の多寡が与える影響について、現在進めている研究“Real Time data”での分析方向に大きな示唆を与えるものとなった。</p>			

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 14 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 今福 愛志

所属・資格 経済学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																															
2 研究課題	企業統治の会計学に関する研究																																																
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担） 																																																
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th colspan="2">発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td colspan="2"> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																														
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>今福 愛志</td> <td>みずほ年金レポート／イギリスの年金制度の パイアウト・コストと会計基準問題</td> <td>No. 77</td> <td>2008. 1/2</td> <td>みずほ年金研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	今福 愛志	みずほ年金レポート／イギリスの年金制度の パイアウト・コストと会計基準問題	No. 77	2008. 1/2	みずほ年金研究所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																													
今福 愛志	みずほ年金レポート／イギリスの年金制度の パイアウト・コストと会計基準問題	No. 77	2008. 1/2	みずほ年金研究所																																													

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 07-036
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 20 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 _____ 大場 允晶
 所属・資格 _____ 経済学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1	種 目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2	研究課題 デリバリー管理手法の基礎研究及び事例研究				
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）				
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	大場, 大宮, 山本, 丸山, れん	第9回 APIEMS	Evaluation of development support system for information system based on design component repository	2008年12月	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (可) / 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年5月21日

日本大学 総長 殿

氏 名 新田 義彦



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	意味論と翻訳文法の研究。機械翻訳用の文法理論を、意味論の立場から研究する。			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月
	新田 義彦	Proc. 11th IASTED, CATE 2008/ Applying Machine Translation Technique to Language e-Learning		2008年9月
				出版社・発行所
				IASTED

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 07-038
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 11 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 山岸 郁子
 所属・資格 経済学部・准教授



下記のとおり提出いたします。

1	種 目	<input type="radio"/> 奨励研究 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) <input type="radio"/> 総合研究	注:該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題	1930年代地方における「文化活動」について	
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)	
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)		
	発表者名	学会名	発表テーマ
	山岸郁子	日本近代文学会	〈全集〉出版のポリティクス
			発表年月
			2008年10月26日
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)		
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号
			年月
			出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

*課題番号	個07-039
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月6日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 長谷川 啓之



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	グローバル化時代における海外進出日系企業の経営課題																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長谷川 啓之</td> <td>日本経済社会学会</td> <td>アジアの経済発展と社会発展：近代化の需給理論序説</td> <td>2008年9月27日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	長谷川 啓之	日本経済社会学会	アジアの経済発展と社会発展：近代化の需給理論序説	2008年9月27日																								
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
長谷川 啓之	日本経済社会学会	アジアの経済発展と社会発展：近代化の需給理論序説	2008年9月27日																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長谷川 啓之 監修</td> <td>「現代アジア事典」 ・外商投資商業企業試点弁法 ・中国のハイテク産業政策</td> <td> </td> <td>2009年4月</td> <td>文真堂</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	長谷川 啓之 監修	「現代アジア事典」 ・外商投資商業企業試点弁法 ・中国のハイテク産業政策		2009年4月	文真堂																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
長谷川 啓之 監修	「現代アジア事典」 ・外商投資商業企業試点弁法 ・中国のハイテク産業政策		2009年4月	文真堂																																

※ホームページ等での公開の (可) ・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個07-040
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月15日

日本大学 総長 殿

氏 名 市村 隆哉



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	テクノロジーとマネジメントの融合によるプロダクト・イノベーション・プロセスの研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市村 隆哉</td> <td>(社) 経営工学会</td> <td>21世紀における経営工学研究の展望と課題</td> <td>平成20年 1月 9日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	市村 隆哉	(社) 経営工学会	21世紀における経営工学研究の展望と課題	平成20年 1月 9日																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
市村 隆哉	(社) 経営工学会	21世紀における経営工学研究の展望と課題	平成20年 1月 9日																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


課題番号	個07-041
------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

2009年 5月 8日

日本大学 総長 殿

氏名 真屋尚生 
 所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励研究 / <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。										
2 研究課題	地球規模の少子高齢化への先進諸国の対応 — 日英両国における対応の比較を中心として —													
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)													
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月						
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月											
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真屋尚生</td> <td>独立行政法人日本学生支援機構編 『留学交流』 「事例紹介 日本大学における留学生 受け入れへの取組」 pp. 18-21</td> <td>20巻 6号</td> <td>2008年 6月</td> <td>時評社</td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	真屋尚生	独立行政法人日本学生支援機構編 『留学交流』 「事例紹介 日本大学における留学生 受け入れへの取組」 pp. 18-21	20巻 6号	2008年 6月	時評社
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所										
真屋尚生	独立行政法人日本学生支援機構編 『留学交流』 「事例紹介 日本大学における留学生 受け入れへの取組」 pp. 18-21	20巻 6号	2008年 6月	時評社										

※ ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


*課題番号	個07-043
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月10日

日本大学 総長 殿

氏 名 福田昌義 
 所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種目 <u>奨励研究 / 一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 社会起業家の活動と「ベンチャー・マネジメント」の応用及びその限界	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
	福田昌義	国際会議 Social Entrepreneurs Summit 2008 (ダボス会議の分科会)
	Social Entrepreneurship: Connecting Market and Meaning	2008年1月
	(1) Showcasing entrepreneurial approaches: Issues Catalyzing Civic Engagement for Social Transformation	
	(2) Showcasing entrepreneurial Approaches: Regions Asia (Group 4)	
	(3) Showcasing the Resource Providers: Round I-III	
	上記(1)-(3)にパネリストとして参加 (別紙参照)	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	

※ホームページ等での公開の 可 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
日本経営教育学会 第55回全国研究大会			
統一論題・パネルディスカッション「社会起業家とソーシャル・イノベーション」の報告者兼 パネリスト (平成20年7月1日、東京・青山学院大学)			
(その他)			

【別紙様式 9】

*課題番号	個07-044
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月25日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 小阪隆秀



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目 奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究 注：該当する種目を○で囲んでください。

2 研究課題
トヨタウェイとトヨタ生産方式

3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）

- ・ 研究代表者
- ・ 研究分担者（役割分担）

4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）

発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月

5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）

著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
小阪隆秀	「BUSINESS AND SOCIETY」 Business and Society under Globalization		2007年 12月	Bunrikaku publisher

※ホームページ等での公開の 是 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個07-045
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月24日

日本大学 総長 殿

氏 名 五十嵐 邦正
 所属・資格 商学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / <input type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	出資者貸付金の自己資本化制度に関する研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五十嵐 邦正</td> <td>「資本会計制度論」 第6章 ドイツ出資者借入金の資本化制度</td> <td>単著</td> <td>2008.11</td> <td>併森山書店</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	五十嵐 邦正	「資本会計制度論」 第6章 ドイツ出資者借入金の資本化制度	単著	2008.11	併森山書店																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
五十嵐 邦正	「資本会計制度論」 第6章 ドイツ出資者借入金の資本化制度	単著	2008.11	併森山書店																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個07-046
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月16日

日本大学 総長 殿

氏 名 佐藤 猛



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	米国証券市場のサーキット・ブレーカーの研究																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者 研究分担者 (役割分担) 																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐藤 猛</td> <td>「商学集志」 サーキット・ブレーカーに関する一考察 -米国1987年10月クラッシュの遺物-</td> <td>78巻3号</td> <td>2008.12</td> <td>日本大学商学研究会</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	佐藤 猛	「商学集志」 サーキット・ブレーカーに関する一考察 -米国1987年10月クラッシュの遺物-	78巻3号	2008.12	日本大学商学研究会																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
佐藤 猛	「商学集志」 サーキット・ブレーカーに関する一考察 -米国1987年10月クラッシュの遺物-	78巻3号	2008.12	日本大学商学研究会																																			

※ホームページ等での公開の (☑)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	1507-047
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 3月 25日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 児玉 充



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	ICTを活用した映像コミュニケーションによる知識創造に関する研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担) 																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Mitsuru Kodama</td> <td>New Knowledge Creation Through ICT Dynamic Capability</td> <td> </td> <td>2008年8月</td> <td>Information Age Publishing</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	Mitsuru Kodama	New Knowledge Creation Through ICT Dynamic Capability		2008年8月	Information Age Publishing																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
Mitsuru Kodama	New Knowledge Creation Through ICT Dynamic Capability		2008年8月	Information Age Publishing																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表
新聞掲載

発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日

その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)

氏名	提出物	内容	数量

7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)

【別紙様式 9】

*課題番号

個07-048

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 4 月 1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 堀江正之

所属・資格 商学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	奨励研究 / ○一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	IT 統制ベンチマーキング・モデル開発のための基礎研究			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 ・研究分担者 (役割分担)			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
堀江正之	システム監査学会	「JIPDEC 調査にみる IT 統制の成熟度」	平成20年6月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
堀江正之	「我が国における IT 統制の成熟度」 『商経学叢』	第55巻 第1号	平成20年7 月	近畿大学

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
平成 20 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「事業リスクの開示と保証に関するプロトタイプの開発」			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

* 課題番号	個07-049
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 2 日

日本大学 総長 殿

氏名 村井 秀樹

所属・資格 商学部 ・ 教授



下記のとおり提出いたします。

1	種目 <input type="checkbox"/> 奨励研究 / <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。			
2	研究課題 EU域内のエネルギー政策と排出権取引会計基準の相関性				
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 ・研究分担者（役割分担）				
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	村井 秀樹	日本社会関連会計学会 第21回全国大会 統一 論題報告	排出量取引の国際動向と展望—カ ーボン・マネジメントの構築の必要 性—	2008年11月1日	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の 可 / 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 9】

*課題番号	個07-050
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年 4月10日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 安 田 武 彦



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目 奨励研究 / ○一般研究(個人研究) 一般研究(共同研究) 総合研究 注:該当する種目を○で囲んでください。

2 研究課題
東アジアのクリエイティブ産業におけるネットワーク形成の特性に関する比較研究

3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)
・研究代表者

・研究分担者 (役割分担)

4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)

発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
安田武彦	日本消費経済学会	サービス産業の競争力強化とサービス・イノベーションの促進	平成20年9月

5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)

著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (☑)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			